

愛光会だより



第113号

桜島学園 和光学園 桜町学園 フレンドリーホームいいぐま
総合サポートセンター ラン おひさまキッズ 福祉総合相談支援センター あい
小規模多機能ホーム あいわ

令和5年8月1日発行

発行・編集 社会福祉法人 愛光会
鹿屋市海道町729番地6 TEL 0994-46-2821
FAX 0994-46-2825
<http://www.aikohkai.com/>



生活介護サービスを利用されている方と一緒に創作した作品と、講座の様子を少しだけ紹介させていただきます。

総合サポートセンター
ラン



新たな旅立ちを迎えて

社会福祉法人愛光会 相談役 指宿 興一

暑中、お見舞い申し上げます。

皆様方には、七月下旬の梅雨明け以来の「猛暑」や五月八日に二類感染症からインフルエンザ感染症と同等の五類感染症に移行した「新型コロナウイルス感染症」の「脅威」にも関わらずご健勝のこととお慶び申し上げます。

私は、持病や高齢に伴う体力の衰えが一日一日と忍び寄っています。が最低限度の「日常生活の質」を保てる健康状態にあります。

さて、私事で恐縮ですが、愛光会理事長の第十二期の二年の任期が六月十六日満了したのを期に次期の理事への就任を辞退いたしました。

さらに新たに設けられた「相談役」への就任要請があり、六月十七日にお受けいたしました。

顧みますと平成十二年十二月十二日(二〇〇〇年)愛光会三代目理事長として就任して以来、十二期二十三年間、初代理事長指宿利夫、二代目理事長山之内忍の福祉に対す

る「思い」と「功績」を受け継ぎ、さらに育て発展するべく努力を傾けてきました。が道半ばであることを昨今痛感していました。

初代、二代目、三代目理事長に脈々と流れる福祉に対する「思い」を法人全体に浸透し、世代交代が達成されたと判断し、更に加えて老化による体力の衰えは如何ともしがたく、後進に道を譲ることを決心いたしました。

理事長在職二十三年間、曲がりなりにとも理事長職を全うできたのは利用者、ご父兄、関係機関、役員等皆様方の深いご理解と多大なご支援の賜物と改めて感謝申し上げます。

皆様方の今後に幸多きことを祈念しつつ、長い間誠にありがとうございました。

これからは、単純に余生を過ごすのではなく、愛光会の発展を見守りながら、「生活の質」の維持を最大の目標とする新たな旅立ちといたします。ご支援をよろしくお願いいたします。

心のよりどころ

桜島学園 施設長 佐多 慶一

私、四十二年ぶりに、この「桜島学園」に帰ってきました。その間、知的障害者施設など数ヶ所の福祉施設を経てきましたが、私にとつての福祉施設の原点は、この桜島学園にほかなりません。

この四月、子どもたちの賑やかな声に吸い込まれるように着任しました。ただ、一昔前を思えば、施設の変容ぶりにはいささか驚かされました。今は一刻も早くこの流れに同調せねばと思うところです。

ところで、先日二十七歳の二人の男性卒園者が帰ってきました。遠い県外の企業に勤め、明るくはつらつと元気です。『君たちの在学当時は、居室も多人数で生活するにも規則があり、いろいろな窮屈な思いをさせた。』と話せば、彼らは『當時はそれが当たり前で、そんな生活があったからこそ今があります。結構楽しかったですよ。』と屈託のない笑顔で返される始末。彼らは、社会で立派に自立生活しています。

が、ほかにも当施設で育ち、活躍されている方は数多くおられます。しかしながら反面、高校卒で就職し頼れる相談相手も少なく、失業や人間関係のトラブル、過去の虐待の後遺症で悩んだり、この数

年のコロナ禍で失業や収入減などで生活が立ち行かなくなったりした人たちが多くいると聞き及びます。また、住まいや携帯電話等についても頼れる人もなく、保証人を確保することが困難であり、それにより住み込みを余儀なくされる人や、正規職に就けない人もいます。そして、ひとたび職を失えば、住む場所や生活に困ったりすることになり、結果的には、ホームレスや犯罪に手を染めたりすることもあるようです。そのようなことから、当施設としては、できるだけ彼らの力になれるよう心掛けてはいますが、うまくいかないのが実情です。

国は児童養護施設に対して、卒園後のケアもするように義務付けていますが、具体的な方策は示されず、職員数の配置も不十分で、当施設からの支援も行き届かないのが現状です。卒園した子どもたちが、施設という拠り所を失い、深い孤独感に苛まされているのか、当施設としては、せめていつでも相談に乗れる『困ったら、帰っておいで』の施設でありたいものです。



新たな決意

和光学園 施設長 指宿 章子

令和五年度、法人内職員異動により、フレンジードリーホーム... 新たな職務に励む所存です...

利に関する条約」を基に、こども基本法等が施行されました。愛光会の中で、児童対応事業所...

就任のあいさつ

桜町学園 施設長 宮園 正志

本年四月より園長職をさせていただくことになりました。これまでの歴代園長(初代:指宿利夫氏...

思い起こすと、私が最初に愛光会の職員として採用された事業所が桜町学園でした。また桜町学園は昭和四十七年四月に創設...

また、利用者様にとっては自分らしい生活を送れるように、可能な限り利用者様の思いと判断...

そうは言いますが、時には利用者様の思いや判断を汲み取ることには難しさを感じる場面があることも事実です...

最後になります。桜町学園職員各々が共通の意思と方向性をもち、かつチームプレイヤーとなり行動することで、利用者様から自信と覚悟...

駆け出しながら今後も、利用者様、保護者様、桜町学園職員、関係事業所、及び関係機関とのコミュニケーションを基に園長職としての適応力を高めていきたいと思っております...



フレンドリーホームいぐまの施設長に就任して
フレンドリーホームいぐま 施設長 薬師 絹代

暑中お見舞い申し上げます。皆様方におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素から当施設に対し、格別のご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、私儀このたび障害者支援施設フレンドリーホームいぐまの施設長を拝命し、令和五年四月一日をもちまして就任いたしました。施設長に就任して四ヶ月が経過した今も、その重責を痛感している所存でございます。私は非才の身でありまして皆様も心配されていると思いますが、指宿章子前施設長の運営方針を踏襲していく所存であり、皆様方のお力添えをいただき、微力ながら一生懸命務めさせていただきます。

当施設は平成十一年に知的障害者入所授産施設として創立され、本年で二十五周年目を迎えます。障害者総合支援法の元、平成二十年十月新体系へ移行後利用者様の高齢、障害の重度化は加速度的に進みました。日中活動が、当初は多機能型で就労移行、生活訓練の事業も行って

いしましたが対象者減少により、現在は利用者様個々のニーズに対応した生活支援を行う生活介護と就労継続支援B型があります。就労継続支援B型は、高牧農場に本拠地を置き、養牛管理と野菜の栽培を行っています。地域企業の食肉加工場や畜産事業を中心とした実習を設け、本人の希望に添った実習において生産活動に取り組み、就労への知識や能力の向上の為に必要な訓練を行っています。

当施設の利用者様への支援の指針ですが、暮らしやすい環境において、ご家族、他利用者様、職員、自然や社会とのふれあい、交流の中で笑顔の多い生活を人生の最後まで送っていただきたい。利用者様が安心して幸せに生活していただけるよう、他職員一同一丸となって取り組んでゆく所存です。皆様のご支援ご厚情を賜りますようお願い申し上げます。



今年度の取り組み
総合サポートセンターラン 管理者 松元 洋和

暑中お見舞い申し上げます。皆様におかれましては、平素より総合サポートセンターランの運営、行事等に多大なご協力、ご支援を賜り心より感謝を申し上げます。

さて、総合サポートセンターランは、平成十八年十月に、事業が開始され今年で十七年目となります。現在、障害福祉サービス、介護保険サービスの事業が実施されております。

また、五月より共同生活援助事業において、新たに日中サービス支援型共同生活援助の事業を開始いたしました。このサービスは、利用者様の重度化・高齢化に対応するために創設された事業であり、常時の支援体制を確保し、より手厚い支援を提供する共同生活援助事業となります。以上の事業を行う上で、沢山の方向に利用していただき、感謝しております。

今後の事業内の課題としましては、私自身も含めて、福祉職としての専門性を高めていく必要があると考えております。現在、多種多様な障

害等を持たれる利用者様がいらっしゃると思います。その方たちが安心して利用していただくために、利用者様に即対応できる専門性の高い人材を育成することが、求められていると感じております。そのためにも、より多くの支援員の方々が、様々な研修を受講できるように配慮してまいりたいと思います。また、もう一つの課題であります、事業継続計画(BCP)につきましては、愛光会本部や各事業所等と検討を重ね、本年度中までに作成し、感染症流行時や災害時においても、早期に事業が再開できるように取り組んでまいりたいと考えております。

最後になりますが、利用者様が笑顔で満足感が得られる生活を提供できるように、支援員と一丸となり取り組んでいく所存です。今後とも指導とご鞭撻をよろしくお願いいたします。



社会福祉法人 愛光会 令和4年度収支決算報告書

資金収支計算書 第1号第1様式

社会福祉法人 愛光会
法人全体

(自)令和4年4月1日 (至) 令和5年3月31日(決算)

単位：円

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	014 介護保険事業収入	78,807,000	73,179,380	5,627,620
	016 児童福祉事業収入	211,228,000	208,137,956	3,090,044
	018 就労支援事業収入	9,528,000	8,797,707	730,293
	019 障害福祉サービス等事業収入	865,818,000	865,687,526	130,474
	035 経常経費寄附金収入	3,990,000	3,864,389	125,611
	036 受取利息配当金収入	31,000	2,770	28,230
	037 その他の収入	12,517,000	21,331,185	- 8,814,185
	事業活動収入計 (1)	1,181,919,000	1,181,000,913	918,087
	支出			
	041 人件費支出	928,112,000	920,519,939	7,592,061
	042 事業費支出	191,814,000	183,375,727	8,438,273
	043 事務費支出	76,346,000	63,961,284	12,384,716
	044 就労支援事業支出	9,528,000	9,457,133	70,867
055 支払利息支出	696,000	686,373	9,627	
056 その他の支出	2,425,000	2,396,599	28,401	
事業活動支出計 (2)	1,208,921,000	1,180,397,055	28,523,945	
事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)	- 27,002,000	603,858	- 27,605,858	
施設整備等による収支	収入			
	061 施設整備等補助金収入	0	0	0
	施設整備等収入計 (4)	0	0	0
	支出			
	081 設備資金借入金元金償還支出	5,256,000	5,256,000	0
	082 固定資産取得支出	13,533,000	12,297,385	1,235,615
	083 固定資産除却・廃棄支出	0	0	0
084 ファイナンス・リース債務の返済支出	505,000	504,900	100	
施設整備等支出計 (5)	19,294,000	18,058,285	1,235,715	
施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)	- 19,294,000	- 18,058,285	- 1,235,715	
その他の活動による収支	収入			
	105 積立資産取崩収入	3,134,000	2,847,500	286,500
	118 その他の活動による収入	909,000	872,505	36,495
	その他の活動収入計 (7)	4,043,000	3,720,005	322,995
	支出			
	124 積立資産支出	10,771,000	10,600,875	170,125
	138 その他の活動による支出	371,000	65,637	305,363
その他の活動支出計 (8)	11,142,000	10,666,512	475,488	
その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)	- 7,099,000	- 6,946,507	- 152,493	
予備費支出 (10)	4,100,000	0	4,100,000	
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)	- 57,495,000	- 24,400,934	- 33,094,066	
前期末支払資金残高 (12)	667,290,958	667,290,958	0	
当期末支払資金残高 (11) + (12)	609,795,958	642,890,024	- 33,094,066	

詳細はホームページをご覧ください。各施設、事業所ごとに
閲覧できます。

愛光会 鹿屋

検索



事業活動計算書 第2号第1様式

社会福祉法人 愛光会
法人全体

(自)令和4年4月1日 (至)令和5年3月31日(決算)

単位：円

Table with 4 columns: 勘定科目, 当年度決算(A), 前年度決算(B), 増減(A)-(B). It is divided into two main sections: 'サービス活動増減の部' and 'サービス活動外増減の部'. The first section includes items like '014 介護保険事業収益' and '041 人件費'. The second section includes '062 受取利息配当金収益' and '098 その他のサービス活動外費用'. A decorative illustration of colorful hanging ornaments is on the right side of the table.

社会福祉法人 愛光会
法人全体

貸借対照表 第3号第1様式

令和5年3月31日現在(決算)

単位：円

Table with 8 columns: 科目名, 当年度末, 前年度末, 増減. It is divided into '資産の部' (Assets) and '負債の部' (Liabilities). The '資産の部' includes '001 流動資産', '002 基本財産', and '003 その他の固定資産'. The '負債の部' includes '004 流動負債', '005 固定負債', and '負債の部合計'. Below the liabilities, there is a section for '純資産の部' (Net Assets) including '006 基本金', '007 国庫補助金等特別積立金', and '008 その他の積立金'. The final row shows '資産の部合計' and '負債及び純資産の部合計' both totaling 1,719,631,979.

愛光会役員体制

役員定数 理事6名、監事2名

職名	氏名	摘要
理事長	指宿 章子	和光学園施設長
理事	佐多 慶一	桜島学園施設長
〃	東 正道	鹿屋市民生委員、前愛光会事務局長
〃	前原 昭子	前桜町学園施設長
〃	宮園 正志	桜町学園施設長
〃	山下 清治	愛光会事務局長
監事	新地 憲二	元和光学園施設長、愛光会第三者委員
〃	南 琢磨	児童養護施設 三州原学園非常勤指導員
備考	選任後2年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時迄	

職名	氏名	摘要
相談役	指宿 興一	前愛光会理事長
備考	選任後2年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時迄	

令和4年度 社会福祉法人愛光会 各施設等における人権擁護推進及び相談・苦情等の受付状況

【対象期間】 令和4年4月1日～令和5年3月31日

施設及び事業所名	種別	前年度未解決件数	月別受付状況												合計	内容別受付状況 (再掲)								合計	令和4年度未解決件数				
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		人権侵害に関する件	物品購入に関する件	外出に関する件	病気に 関する件	給食に 関する件	利用者に 関する件	家族に 関する件	福祉サー ビスに 関する件			その他			
桜島学園	児童養護施設		1	2		2				2	4				1	12	1	1					2		7	1	12	0	
和光学園	障害児入所施設・障害者支援施設		3	2	4					1	1	1			2	3	17		8	3	3	1				2		17	0
桜町学園	障害者支援施設									1	1					17	19		2	13			1		1	2	19	0	
フレンドリーホーム いいくま	障害者支援施設											3				5	8		1	7						8	0		
総合サポートセンター ラン	障害福祉サービス事業				3			2	2	1	6	3	2	3	22	22		11	1	1	2			2	3	2	22	0	
おひさまキッズ	児童発達支援事業				1	1	1									1	4						1		3		4	0	
相談支援事業所あい	障害福祉サービス事業															0	0										0	0	
小規模多機能ホーム あいわ	小規模多機能型居宅介護事業					1										1	2								2		2	0	
合計		0	4	4	8	4	1	2	6	10	7	3	6	29	84	84	1	23	24	4	3	4	2	18	5	84	0		
受付の処理状況 再掲	解決件数		4	4	8	4	1	2	6	10	7	3	5	29	83	83	1	23	24	4	3	4	2	17	5	83	0		
	未解決及び処理継続中														1	1								1		1	0		
	内第三者委員会へ報告											1			1	2	1							1	2	0			
	内第三者委員を交えての話し合い件数										1				1	1					1				1	0			

令和五年度 社会福祉法人愛光会
役員合同研修会
 フレンドリーホームいぐま 生活支援員 中園 善孝

令和五年六月二十四日リナシテイかのや三階ホールにて、三年半振りに「社会福祉法人愛光会 役員合同研修会」が開催されました。当法人「教育・研修」担当者会では、今回が合同研修会の在り方についても見直しを図る良い機会だと考え、職員からのアンケートを基にゼロベースで議論を重ね、会場も含め新たな試みでの開催に総勢九十八名の参加者が集いました。

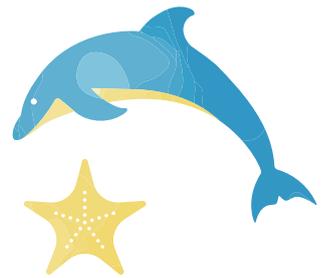
六月十六日の理事会において新たに理事長に就任いたしました指宿章子理事長の挨拶から始まり、これまで当法人の運営と発展にご尽力いただいた前理事長の指宿興一相談役、桜町学園の内藤主任看護師の表彰式が行われました。指宿相談役は三代目理事長就任以降二十三年に亘り、法人の舵取り役を担い愛光会職員をまとめ上げてこられ、内藤主任看護師は「新型コロナウイルス対策委員会」委員長として、法人全体の感染予防対策

の立案、実施、医療機関と緊密に連絡を取り、その調整に尽力いただきました。

当法人各事業所が令和五年度運営方針を発表し、小規模多機能ホームあいわ、フレンドリーホームいぐま(高牧キャンプ場)が、それぞれ事業内容紹介をしました。

研修Ⅰでは鹿屋市議会議員の西園美恵子様による人権についての「みんな笑顔で」、研修Ⅱでは鹿屋市防災専門指導員、鹿児島県地域防災アドバイザーの横山太様による「大隅地域の自然災害と地域防災について」をご講話いただきました。

今回ウイズコロナの第一歩としての開催となりましたが、研修で学んだことを参加できなかった職員とも共有し、日常で活かせられるよう日々研鑽しながら、新しい時代と共に生きていきたいと思っております。今後とも、何卒宜しくお願い申し上げます。



①好きなこと
 ②幸せを感じる時は？



フレンドリーホームいぐま生活支援員 野元 まなみ

- ① お笑い番組を観ること
- ② ペットの猫と遊ぶこと



桜町学園 看護師兼生活支援員 吉屋 ひとみ

- ① 韓国ドラマを観ること
- ② 家族四人揃って話をしたり、月一回友達三人でランチに行ったりする時



桜島学園 児童指導員 濱田 好香

- ① 友だちと一緒にカフェ巡りをしながら語り合ふこと
- ② 子どもたちが楽しく遊んでいる姿を見る時や、子どもたちから愛のこもったお手紙をもらった時



総合サポートセンター ラン生活支援員 黒木 武蔵

- ① 釣り
- ② 自分の子どもの笑顔を見ている時

寄贈一覧 (R4.12.1~R5.6.30) ※順不同

桜島学園

- 東桜島地区民生委員児童委員会協議会様
- 第一生命労働組合鹿児島支部様
- 国際ソロプチミスト鹿児島様
- はしながおじさん様
- 一般財団法人 日本児童養護施設財団様
- 鹿児島維新ライオンズクラブ様
- 株式会社ドミノ・ピザジャパン様
- 鹿児島まぐろ同友会様
- 鹿児島ライオンズクラブ様
- 森田建設株式会社様
- 株式会社プレナスほっともっと様
- フードバンクかごしま様
- 鹿児島県漁協青年部連合会様
- 鹿児島県農協青壮年組織協議会様
- JA 鹿児島みらい女性部様
- NTT 労働組合様
- 株式会社 ゆのたに様
- 株式会社 Daska&Desiree 様
- あしなが音楽隊様
- 株式会社ユーコーホールディングス
ユーコーラッキー新屋敷店様
- 小城製粉株式会社様
- 有限会社白鳩精肉店様
- 足ながおじさん様
- 杉木和子様
- 堂園哲也様
- 西村博之様
- 竹之下次雄様
- 門司一徹様
- 坂元龍那様
- 岩瀬裕様
- 牛込あゆみ様
- 中塩屋正様
- 中馬英機様
- 深見修様
- 帖地近行様
- 上原政志様
- 池田商会様
- 村山利清様
- 榊原理行様
- 児島義夫様
- 竹平真美様
- 竹平京一様
- 一般社団法人 鹿児島県フードバンクセンター
地頭忠輝様
地頭紀子様
- 川原敏一様
- 大坪三千代様
- 磯部美喜子様
- 児玉牛乳様

たくさんのご寄贈をいただきました。
心から感謝いたします。



八月に入り、一際厳しい日差しが照り続けておりますが、皆様変わらずお健やかに過ごしのことと存じます。愛光会だより一三三号ができて上がりましたのでお届けいたします。

先日開催された愛光会役員合同研修会にて、三代目理事長の退任の発表があり、ご挨拶をいただきました。様々な出来事があり、色々な思いをされ本当に大変な二十三年間を過ごされていたのだと、話を聞きながら、感銘を受け、感謝の気持ちでいっぱいになりました。

わたくしたち愛光会職員は、前理事長の思いを受け継ぎ、四代目理事長の下で、利用者様のために今後も職務に励みたいと思います。

まだまだ暑い日が続きますが、皆様くれぐれもご自愛ください。

編集員一同